

「100年後に残したい金沢」

金沢市に残る江戸の遺構
「外堀（そとぼり）」について、
用水や惣構跡を歩きながら、
私たちと一緒に考えてみませんか？

第一回 そとぼり



日 時

令和7年
10月3日(金) 10時～12時

集合場所

金沢市役所第二本庁舎 エントランスホール
(金沢市柿木畠1-1)

コース

エントランスホールを出発し、
西惣構跡を武蔵方面へ歩きます。

参加無料

要 申 込

講 師

藤堂 治彦 氏 (金沢市歴史都市推進課)

申込方法

右記二次元コードまたは電話にて受付
※定員に達し次第、募集は終了します



お気軽に
お申し込みください

【お申し込み・お問い合わせ】

公益社団法人石川県不動産鑑定士協会

☎ 076-232-0304 (平日13時～16時)

石川県不動産鑑定士協会

🔍 検索

「100年後に残したい金沢」

第一回 そとぼり

かつて金沢城の防衛のために、江戸期に作られた外堀。
金沢には外堀が、今も用水などに姿を変え、残っています。
今でもそれは大切なものなののでしょうか？
そして100年後の未来に残していくべきものなののでしょうか？
実は私たちは、私たちの町に残る価値について、
深く考える機会が少ないのではないのでしょうか？
歴史に詳しい藤堂治彦氏を講師に迎え、のんびり江戸の遺構を眺めながら、
100年後に残すべき金沢の姿を語り合い、街をぶらぶら歩きませんか？
まずは金沢市役所第二庁舎からスタートしましょう！

不動産鑑定士と
まちなかを歩こう！



※当日は歩きやすい服装・靴でお越しください。

※水分補給用の飲み物等をご準備ください。

※雨天決行ですが、荒天、その他の事由により止むをえず開催を中止する場合は、
前日までに当会ホームページにてお知らせいたします。

※お預りした個人情報は、諸連絡以外には使用しません。

※終了時間は、当日の天候等により若干変動する可能性があります。

【お申し込み・お問い合わせ】

公益社団法人石川県不動産鑑定士協会

☎ 076-232-0304 (平日13時~16時)